

シルバー人材センター



シルバーマーク

# ニュース ゆんたく

発行所

公益社団法人 沖縄市シルバー人材センター

〒904-2155 沖縄市美原 3丁目 1番1号

電話番号 (098) 929-1361

http://www.okinawasisi.com

7月末現在の会員数696人

(男性411人・女性285人)



## 「事故ゼロ」に新たな決意を 安全・適正就業推進大会 開催

沖縄市シルバー会員の健康と安全を守るため、平成26年度「安全・適正就業推進大会」が7月18日、沖縄市農民研修センターで開催された。

113人の参加者を前に桑江良哲理事長は、「25年度は残念ながら7件の事故が発生。今年度は事故ゼロを目指し更なる意識の向上を期待したい。そして愛される沖縄市シルバー人材センターを皆で築きあげましょう」と挨拶。

続いて安全・適正就業委員会・金城健一委員長は「昨年度に起きた7件の事故原因を詳しく分析し、お互いの連携プレーをしっかりと取り取りながら今後の事故防止に努めて頂きたい」と訴えた。最後に「大会宣言」が採択された。

### 特別講話

### 元気はつらつ 楽しく送ろう シニアライフ

沖縄市 市民健康課 上原直氏



簡単に始められるストレッチ・有酸素運動・筋力トレーニングを解り易く、実技を交えての講義に参加者は「体が軽くなった。手軽にできる体操なので毎日実践していきたい」と感想を話していた。

沖縄市 高齢福祉課 佐久田由美也氏



60歳以上のケガの原因は「ころぶ(転倒)」事が多い。転倒予防のポイントは 軽い筋トレをしよう 良く歩こう 多くの食品を食べよう 環境を整え、注意することが大事と話す。

### 大会宣言

私たちは、日頃の就業を通じ、会員自らの健康と喜び、生きがいや社会参加が得られることを目指しています。

特に「安全・適正就業」は最も優先すべき事でありますが、昨年度(平成25年)は7件の事故が発生し、一昨年度(平成24年)に比べ4件の減少になりました。

依然として多い事故発生状況であり誠に残念でなりません。事故の状況分析の結果、「ついつつかり」「油断して」ということが原因であり、発生した7件の事故は少し慎重に行動すれば防げる事故でありました。

このような就業事故が多発していることで、本センターの信頼、ひいては就業の機会を失うことにもなりかねません。

私たちは、就業の基本ルールを再確認し、会員一人ひとりの自己管理と安全・適正就業を实践すべく新たな決意のもと、「無事故、無違反就業」を積極的に推進し、地域社会から信頼されるセンターを築くことを本大会において宣言します。

去る6月17日、当センターの定時総会を無事終了し、永年勤めてきた理事長を退任することになりました。この間、関係機関や県内外を問わず多くの皆様のご指導ご協力のもと、種々の事業に取り組んできました。

特に、平成9年の沖縄県シルバー人材センター連合の設立に携わり、平成12年から平成21年までの9年間、会長を務めることとなり、沖縄県の担当部局や沖縄労働局と連携を図りつつ、新センター設立のため各市町村をめぐり、設置促進に努めてきました。連合設立当初は9センターでしたが、現在は16センター



## 理事長を退任するにあたって 嘉陽 榮 憲

となっております。

また、就業機会や会員拡大への取り組み、高齢者の技能向上のための講習会の実施により、雇用や就業機会の創出に努めてきました。去る6月19日の連合定時総会では感謝状を賜り、シルバー人材センター事業に関われたことに感謝しています。

当センターにおいては、平成17年に現在地にワークプラザが完成し、ようやく念願の活動拠点ができました。この地にワークプラザができるまでには紆余曲折があり、現在の事務局部分は市役所の美里出張所でした。土地

は美里自治会の所有で自治会の皆様のご協力により賃貸借させていただきました。

センターの活動拠点ができたことにより、まず取り組んだのが、会員自ら活動するための地区の設置、中学校区ごとに懇談の場を設け、会員の意見を集約し6地区を設置、会員自ら活動を計画・実施することになりました。

また、センターの事業や会員の活動をいち早くお知らせする「ニュース」を毎月発行することにした。取材、編集については会員のの中から適任者を選任し委託方式により製作しています。なお、法人法に基づく公益社団法

人への移行、国の補助金の削減、

社会・経済情勢の激変に対応すべく取り組みとともに、事業運営の面では、指定管理者制度による都市公園管理事業の受託、独自事業の取り組み等多くの事業を展開してきました。

しかし、常に課題は尽きず、高齢社会が進展する中で高齢者の就業の場の確保、生きがいの創出はますます重要になっていきます。

理事の方々には高齢



者の就業を確保し、提供するために「公平無私」の心がけて事業経営にあたっていただきたいと思います。また、事務局の皆さんにはお世話になりました。これからも多様化し、増大する業務を効率的に処理するよう努めてください。

これまで、ご指導ご協力くださいました多くの皆様に心から感謝を申し上げ、退任のご挨拶といたします。

## 血糖値が気になる方に朗報！

食後の血糖値上昇抑制作用が確認され、糖尿病予防に期待されている「浦添のてだ桑茶」が「ゆんたくまちや」で好評発売中です。

てだこ（太陽の子）の街で知られる浦添市で誕生した、桑の葉に含まれる「デオキシノジリマイシン」の効用で血糖値に影響を与えるそうです。

原材料の桑の栽培から製茶まで浦添シルバー会員が行っており、自信を持ってのお勧め商品です。



## 「ゆんたくまちや」情報

# 就任挨拶



理事長 桑江良哲

## 会員による運営参画を推進

この度、お陰様で理事長に就任しました。会員・役員の皆さんに対し厚く御礼申し上げます。

今日まで、11期22年間当シルバー人材センターを支え発展させていただきました嘉陽榮憲前理事長に対し深く感謝申し上げます。長い間ほんとうにご苦労さまでした。

平成24年4月1日に公益社団法人に移行して3年目になりますが、そこで足元を見つめなおし、当シルバー事業の進むべき方向をどう定め、どう発展させていくのか。何をどのようにする必要があるのか。中期事業計画を再確認し、センターの理念であります自主・自立・共働・共助の精神で切磋琢磨しつつ、理事会・専門委員会等の活性化を図り、専門知識や経験を生かした事務部門への参画など会員による運営参画を積極的に推進し、業務体制を効率化、組織の活性化を図っていきたいと思います。

公益社団法人の移行に伴い、センターの

果たす役割を再認識し、会員数の拡大、受注機会の創出および拡大に努めながら、さらなる経営改善を見直し、自立した運営を目指していきたい。

## 具体的な計画内容

### 会員数の拡大

過去5年(10年間)の入会者数・退会者数の推移をはじめ、入会動機および退会理由、就業状況等を分析し、拡大策を講じる。

一人の会員が一人の会員を紹介する。未就業のまま退会する人がいることから、退会抑止策として、月1回以上の就業会員を増やす。

女性会員が就業できる仕事の把握に努め、女性会員の拡大と就業に努める。

### 就業機会の拡大

役員・会員・職員による新規事業の開拓と拡大

各地区独自の方法でPR  
イベントや各種祭りへ参加してPR

各地区で自主的に就業開拓  
従来の取り組みをさらに充実

### 能力の開発と研修会の実施

能力を高めるため、役員・会員による合同研修会を実施する。

ローテーション・ワークシェアリングによる就業の実施

規程等の見直し

## 第5回 理事会

# 「センター設立30周年 記念事業」開催決定

第5回理事会が7月25日、シルバーワークプラザ会議室で開催された。

議案第1号「正会員の承認」については、6人(女性1人・男性5人)が承認され、その結果7月25日現在の会員数は696人(女性285人・男性411人)となった。尚、6月の退会者は5人。

議案第2号「表彰規程の一部変更」  
議案第3号「設立30周年記念事業開催要綱」  
については原案通り承認された。

今年度は沖縄市シルバー人材センターが誕生して30年の節目を迎えることから、「設立30周年記念事業」の開催を決定した。

記念事業については、記念式典の挙行、記念祝賀会、発注者・会員・役職員の表彰等が盛り込まれた。また、同時に「同記念事業実行委員会」と「事業別部会」の設置が決まり、準備に入る。

平成26年6月実績では、会員数690人で36人の減(5%)、就業実人員448人で昨年と同数、就業延人員で4369人で384人の減(8%)、配分金約1952万円で約247万円の減(11%)、契約金額約2654万円で約335万円の減(11%)となった。

最後に当面の日程が確認された。

地区活動

喜屋武進さんが優勝 女子は安村良子さん  
ボウリング大会に26人参加

入賞者

	女子	男子
優勝	安村 良子	喜屋武 進
準優勝	與儀 広子	豊里 昌稔
3位	仲眞 節子	宮城 幸雄
ラッキー7賞		當眞 嗣八
ブービー賞	新城 正子	
当日賞		桑江 良次



女合わせて26人が参加、大汗をかいての熱戦を繰り広げた。男子の優勝は203点(1ゲーム)の高得点をマークした喜屋武進さん。女子は安村良子さんが優勝。

美東・東中校地区(桑江良次地区長)は7月20日、親睦ボウリング大会をドラゴンボウルで開催した。男

美東・東中校地区

美里中校地区

コザ小草刈ボランティアに参加しませんか

健康作りには絶好の季節到来。足腰を鍛えて健康長寿日本一復活に貢献しましょう。

\* 日時 8月23日(土) 9時30分集合

\* 場所 ドラゴンボウル登川

\* 会費 1000円

\* 申込み 8月17日迄 各班長へ

8月23日(土)に健康づくりボウリング大会



コザ中校地区(西平仁地区長)と越来・宮里中校地区(楢原教宏地区長)が行っている毎年恒例の「コザ小運動会前の草刈ボランティア」を今年も行います。多くの参加者をお待ちしています。

・ 日時 9月6日(土) 9時~12時

・ 集合 コザ小体育館前

・ 準備するもの  
草刈機(お持ちの方)  
手袋 ヘルメット

新垣トミ子さん2年連続「推薦」入賞  
書道同好会が全員入賞の快挙!

推薦	新垣トミ子
特選	森竹 邦良
準特選	大盛 春子
準特選	大盛 英俊
秀作	大泊 春枝



全員入賞を果たした(写真左から) 桑江春山講師、大盛英俊さん、大泊春枝さん、森竹邦良さん、新垣トミ子さん、山城達雄さん

「書道は美しく文字を表現する芸術である」あなたも同好会で美しい文字に挑戦しませんか。

書道同好会(会員8人)のメンバー5人が出品した「弘法大師奉賛高野山競書大会」で、新垣トミ子さんが2年連続の「推薦」入賞をはじめ、応募した全員が入賞という快挙を成し遂げた。

わったく同好会

# 都 市 公 園 だ よ り

## 台風8号 管理公園に大きな爪跡 清掃ボランティアに58人

7月7日から8日にかけて県内を襲った台風8号は、記録的な大雨や強風による被害もたらし、各地に大きな爪跡を残した。当センター都市公園係が安全管理を任されている106か所の公園も37本の倒木をはじめ折れ枝樹木(要切断剪定樹木)、施設等損壊の被害を受けた。

これに対し、台風が去った後の公園係りの対応は実に早かった。強風がややおさまった9日、各職員は公園の被害状況確認に走った。翌10日には草刈1班(津波勇雄リーダー)、同2班(渡慶次憲秀リーダー)、同3班(新城長英リーダー)の総勢58人の会員がボランティアで公園内の後片付けを行い、利用者の影響を最小限に留めた。



馬場都市緑地



山里都市緑地



明道公園

## 刈払機で小石飛ばし車の窓直撃 今年度初の事故発生！

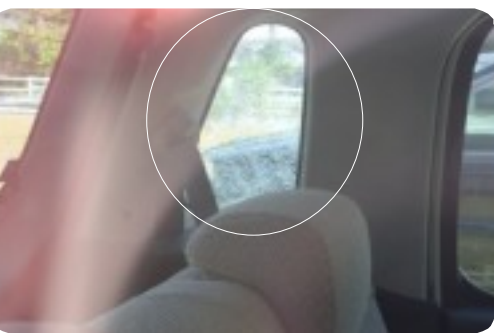
“今年こそ事故ゼロ”を目指してスタートした26年度、残念ながら1件目の事故が発生し無事故記録は127日で途切れた。

事故内容：刈払機の小石の飛散による駐車車両の後部小窓破損事故。

発生日時：平成26年7月12日(土) 午前8時30分～12時

発生場所：南桃原自宅敷地内駐車場

事故状況：14日(月)朝、被害者から事故問い合わせの電話があり、「12日の晩、後部窓ガラス(小窓)に1cm大の穴とヒビがあるので、当日午前中に車両近くでシルバー会員が草刈機による作業をしていたので、そのことが原因ではないか」との内容。早速、現場確認を行った結果、ガラス破損の形状や車両の位置状況からみて刈払機による小石の飛散が原因の事故と判断した。



安全対策：就業前就業中の安全対策は勿論、就業終了後の周囲状況のチェックにも一層の安全確認を徹底したい。

# 就業現場めぐり

## 「文化財」 就業グループ

沖縄市の遺跡・文化財24カ所を守っている就業グループ(仲井真憲盛リーダー)は5人。24カ所は先人の暮らしと文化の原点を探る生きた歴史資料として重要な価値をもっており、作業には最大の緊張感をもって取り組んでいる。



(写真右から) 古我知松英さん、唐眞辰夫さん、村田正義さん、仲宗根良夫さん、仲井真憲盛リーダー。知花グスク登り口にて。



### 鬼大城の墓

首里王府軍の総大将として勝連按司の阿麻和利を討伐し、その功績で越來間切の総地頭に任ぜられた。 沖縄市指定文化財



### 知花グスク

知花十字路の北西に位置する小高い丘陵。『おもろさうし』にもうたわれているグスクで鬼大城の最後の地としても有名。



### 奉安殿

美里児童園の一角に位置します。天皇・皇后の写真を御真影といい、その写真を保管する建物の事を奉安殿という。 沖縄市指定文化財



### 忠魂碑

奉安殿のすぐ隣に位置し、国のため、戦争の犠牲になった兵士の魂を供養する碑として建立された。 沖縄市指定文化財

## 新入会員紹介

7月25日付で6人(女性1人・男性5人)が新会員として入会しました。地区の皆さんよろしく。

- 石原 優子(美里中校地区)
- 翁長 博 (美里中校地区)
- 仲宗根 正 (美里中校地区)
- 島袋 樽治(山内中校地区)
- 仲宗根 正行(コザ中校地区)
- 桑江 文博(美東・東中校地区)

## 「刈払機取扱作業員に対する安全衛生教育」のお知らせ

### 「技術・技能及び安全面の向上を目指す」

- ・開催日 平成26年8月27日(水) 午前9時～午後4時
- ・場所 シルバーワークプラザ大会議室
- ・参加希望者は8月25日(月)までに事務局へお申し込みください。
- \* 参加人数によっては翌月に繰越しとなる場合があります。予めご了承ください。

「見逃すな ヒヤリで済んだあの経験」  
全国統一スローガン

# 健康講話

## 「尿は血液を変えたもの」 自分の目で毎日チェックしよう



尿検査は一般検査の中心で、尿中の各種細胞、たんぱく、糖などによってカラダの基本情報をさぐる検査。腎臓が、血液によって体中から運ばれてきた不用物を余分な水分とともに排泄するのが尿。従って、カラダのどこかに異常があると、排泄されるべきものがされていないか、排せしてしまったりする。



下地翼 中部徳洲会  
病院臨床検査技師

尿の異常に気づいたら  
精密検査を受けよう

### 尿のチェックポイント

チェック項目	どんなポイント？
色	健康な人の尿は淡黄色で透明。黄色の程度は、水分を多く摂れば薄くなり、汗をかいたり水分が不足すれば濃くなる。血液、膿、塩類、細菌、精液、便などが混じった場合には、赤くなったり濁ったりするので要注意。
ニオイ	健康な人はわずかにアンモニア臭がする。ただ、食事の内容によっても変化する。また、糖尿病を患っている場合、尿が果実のような甘酸っぱいニオイになる。
量	1日1500cc前後の尿量がある。水分を多く摂れば多くなり、汗をかいたり下痢をすれば少なくなる。ただし、1日の量が100cc以下だと無尿、100～400ccの場合は乏尿といって腎臓になんらかの異常が起こっている場合がある。また、2500cc以上の場合には多尿といってやはり腎不全などの疑いがある。
回数	健康な人は日中に4～5回、夜間に0～1回排尿する。この回数が異常に多かったものが頻尿、少ないものが稀尿という。頻尿は膀胱炎、腎盂腎炎、尿道炎、尿路結石などの疑いがある。

7月18日、徳洲会病院内で行われた下地翼臨床検査技師の講話より



沖繩市都市公園管理総括責任補佐  
高吉満弘

これまでの経験を生かして  
センターの発展に寄与でき  
るよう頑張ってください。  
宜しくお願いします。

新入職員 (5月1日付)

### 事務局だより

センターでは、大工の就業希望者を募集しています。(見習い可)  
詳細は  
センター事務局 森竹邦良迄



### 大工さん募集中

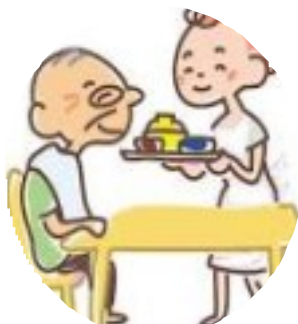
無事故記録  
平成26年7月13日  
～ 26年7月25日現在

13日

「ひやりとしたあの体験を今活かせ」  
沖繩市SCスローガン

**あなたの生活を真心でお手伝いします。**  
**生活援助・身体介護**

お食事の準備



食事介助



お洗濯



入浴介助・  
清拭・洗髪



お買い物



衣服の着脱  
の介助



お掃除



外出時の付き  
添い介助



**同好会**

- 三線
- 琉舞
- 手工芸
- ボウリング
- パソコン
- ゴルフ
- 書道

《あなたもシルバーで  
生きがいを見つけませんか》  
市内に居住する60歳以上で就業や同好会、  
ボランティア活動を希望する方

**編集後記**

アタイグリーで野菜づくり等を楽しんで  
いる会員は多いと思う。これから収穫と心躍ら  
せていた矢先、台風8号が襲来し作物は全滅。台  
風は沖縄の宿命とはいえ、県民生活に大きな打  
撃を与える。  
今年もゴーヤーもナーベラーも存分に食べられ  
ず残念。恵みの雨をもたらす台風なら歓迎だが、  
強い台風はご免こうむりたい。

編集 諸喜田信敏  
東條 正躬  
田中 穰

**8月の予定**

8日(金) 午前10時  
新会員入会説明会  
22日(金) 午前10時  
理事会  
27日(水) 午前9時  
刈払機取扱い作業  
者に対する安全衛生教育